

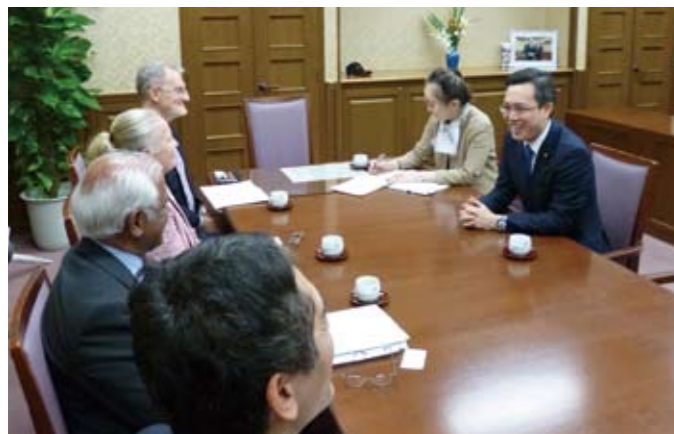
財務大臣政務官として全力投球!



セルゲイ・リャブーヒン・ロシア連邦院議員/予算・金融市場委員長らと財務省にて意見交換を行う。



総理大臣官邸で行われた第7回未来投資会議に出席し、新たな医療・介護・予防システムの構築について議論を行う。



国際会計士連盟(IFAC)グライムス・レイチェル会長らの表敬訪問を受け、財務省で懇談を行う。



平成29年春の叙勲 財務省勲章伝達式にて挨拶を行う。

プロフィール

1976年1月4日 大阪市西成区生まれ
 1997年10月 大学4年で公認会計士第2次試験に現役合格
 1998年 3月 創価大学経営学部卒業
 同年 4月 中央監査法人・東京事務所国際部に
 入所(2000年に青山監査法人と合併)
 2002年 4月 公認会計士登録
 2006年10月 世界4大会計事務所の一つである
 米国プライスウォーターハウスクーパース
 のオハイオ州コロンバス事務所へ駐在
 2007年 7月 あらた監査法人入所
 2009年 5月 米国の公認会計士資格を取得(デラウェア州)
 2012年10月 あらた監査法人退職
 2013年 2月 税理士登録
 同年 7月 第23回参議院選挙 初当選 (大阪選挙区)

2014年 9月 公明党中央会計監査委員
 2015年10月 参議院公明党 国会对策委員会筆頭副委員長
 同年 12月 議院運営委員会 理事
 2016年 8月 財務大臣政務官に就任
 2017年 1月 公明党大阪府本部「財政の見える化」推進
 チーム 座長に就任
 現在に至る



41歳
 妻、一男と大阪府寝屋川市に在住
 関西創価中学・高等学校卒業



杉ひさたけ Sugi Hisatake 見えるレポート

参議院議員(大阪選挙区)、財務大臣政務官
 公明党青年委員会副委員長
 公認会計士(日本・米国)・税理士

2017
 夏号
 vol.6

[発行] 杉ひさたけ杉風会
 〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1丁目9番2号3B
 TEL 06-6773-0234 FAX 06-6773-0235



東日本大震災で被害を受けた宮城県石巻市・仙台市や岩手県宮古市・釜石市などを視察する。(写真は宮城県宮城郡七ヶ浜町)

ごあいさつ

平素より、我々公明党に絶大なるご支援を賜り、誠に有難うございます。

自民、公明両党などの賛成多数で可決、成立した2017年度予算は、東日本大震災の復興や、「働き方改革」を進めるための予算措置、保育の受け皿確保、保育士・介護士の処遇改善のほか、給付型奨学金の創設など、これまで公明党が長年主張してきた内容が多く含まれています。

これらを通じて、成長と分配の好循環をさらに進めるとともに、「希望がゆきわたる国」の実現へ尽力して参る決意です。

引き続き、皆様のご期待にお応えするため、徹して現場に足を運び、「一人の声」を大切に、一つ一つの課題に全力で取り組んで参ります。



参議院議員 **杉ひさたけ**

<http://sugi-hisatake.com/>

杉ひさたけ 検索

見に来てね

Twitter @hisatake_sugi

Facebook 杉ひさたけ

LINE@



都市再生環状道路のミッシングリンク解消へ! 淀川左岸線延伸部の事業化が決定!!

淀川左岸線延伸部は、政府の「都市再生プロジェクト」に位置付けられた「大阪都市再生環状道路」の一部を構成する道路で、大阪市北区豊崎から門真市大字穂島を結ぶ約8.7kmの自動車専用道路です。

この道路は、事業中の大和川線・淀川左岸線及び整備済みの湾岸線・近畿自動車道とともに「大阪都市再生環状道路」を形成します。大阪都市再生環状道路が整備されると、都心部に集中する通過交通を分散し、交通渋滞を緩和するなど交通の流れが抜本的に改善されます。

住宅や事業所が密集する市街地を通るために地下が全長のうち約7.6kmを占め、中間地点での出入口は大阪市鶴見区の内環IC(仮称)のみ。同市北区で新御堂筋と、門真市で近畿自動車道や第二京阪道路とそれぞれ接続します。



平成28年11月22日、財務省にて陳情を受ける。

事業の必要性

同延伸部は、大阪市内を通る阪神高速の渋滞緩和を目的として計画されました。阪神高速環状線を利用する車両31万台/日のうち、大阪都市圏に用事の無い車が10万台も流入することによって大阪市内の交通機能を低下させており、これらを都心部へ流入させないことが重要です。

また近年、物流施設の増加に伴って臨海部と内陸部間の物流が活性化しています。阪神港と内陸部の輸出入コンテナ貨物量は平成5年より20年で約2.6倍に増加しました。その結果、車線数が不足し、慢性的な交通渋滞を引き起こしています。

そうした点から、同事業は物流のさらなる効率化及び大阪都市圏を通過する交通量の減少の渋滞緩和が期待されます。

事業の整備効果

「関西イノベーション国際戦略特区」に指定され、近年、企業立地が著しい阪神港(臨海部)と内陸部とのアクセス向上により速達性が向上し、経済(物流)の活性化が期待されます。

また、訪日外国人観光客はまだ増加傾向であり、主な訪問先の上位が「大阪」「京都」となっています。同延伸部はこれらの地域を最短で結び、観光都市の連携を強化することでさらなる観光客の増加が期待されます。

さらには高速道路ネットワークの一部として、同延伸部は災害時の避難・救援活動を支える広域的な輸送ルートとしての機能が果たすことができます。また、並行する阪神高速東大阪線・大阪港線の迂回路としての利用が期待されます。

そのほか、一般道路から自動車専用道路に交通が転換することで都心部の渋滞緩和が、またそれに伴った大気汚染物質などの排出量の削減が期待されています。



■大阪都市再生環状道路による改善イメージ

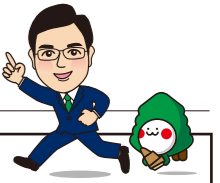


大阪都市圏の外周をネットワークすることで、混雑する都心部を避けたルートが選択出来ます。

国政報告

希望が、ゆきわたる国へ。 平成29年度予算が成立

「世界の大坂」築く、新戦力。
杉ひさたけ



一般会計総額97兆4,547億円の2017年度予算には公明党の主張が大きく反映され、教育分野への手厚い支援、防災・減災、東日本大震災からの復興加速、子育てや介護、年金など社会保障の充実、働き方改革——などに重点を置いています。【表参照】

「未来への投資」を進める教育分野への支援では、返済の必要がない給付型奨学金を創設。無利子奨学金も低所得世帯の子どもの成績基準を実質的に撤廃します。また、発達障がいのある子どもを別室で教える通級指導の教員を拡充します。

復興・防災分野では、大規模災害や公共施設の老朽化に対処するため、インフラ(社会資本)整備を防災・減災対策に重点化。東京電力福島第1原発事故で立ち入りが制限されている福島県の帰還困難区域の復興に向け、同区域内に整備する復興拠点の除染費用なども計上しました。

このほか、保育士の賃金約2%引き上げに加え、7年以上の経験がある保育士はさらに月額4万円を上乗せ、介護士の給与は月額1万円程度引き上げます。

働き方改革では、退社から次の出社まで一定時間を空ける「勤務間インターバル制度」を自発的に導入した中小企業を支援し、長時間労働を是正。非正規社員を正社員にした企業への助成も増額します。

社会保障の充実や働き方改革に対応する2017年度予算は「社会の隅々にまで『希望がゆきわたる国』を実現するための予算です。

自民、公明両党の連立与党による安定した政治基盤の下、迅速かつ適切に本予算が執行されることを強く政府に求めて参ります。

公明党が推進した主な内容

教育	「給付型奨学金」を創設(「私立・自宅外」などの学生は17年度から先行実施)
	低所得者世帯の学生に対する「無利子奨学金」の成績基準を実質的に撤廃。基準を満たしても予算枠の関係で借りられなかった「残存適格者」解消
	国立・私立大学の授業料減免枠拡大
復興 防災	発達障がいのある子どもに対する通級指導のための教員を拡充
	相次ぐ大規模災害に備える防災・減災対策 福島の帰還困難区域の整備 公衆無線LAN環境の整備
子育て 介護 年金	■待機児童解消へ、保育士の処遇を改善
	①保育士の賃金を約2%(月額6000円程度)引き上げ ②経験7年以上の中堅保育士を対象に、さらに4万円上乗せ ③経験3年以上の若手にも、研修終了を要件に月額5000円加算
	■介護人材不足の解消へ、介護士の処遇を改善
働き方 改革	昇級の仕組みのある事業所で働く介護士の賃金を月額平均1万円程度引き上げ
	■年金受給資格を緩和
	年金の受給資格を得るための加入期間を25年から10年に短縮
地方創生	長時間労働の是正へ、「勤務間インターバル制度」を自発的に導入する中小企業を支援
	非正規労働者の待遇改善のため、非正規社員を正社員にした企業への助成金を増額
働き方 改革	賃金アップに取り組む企業への助成を拡充
	地方の先駆的な取り組みを支援する「地方創生推進交付金」を引き続き確保
地方創生	訪日外国人客(インバウンド)増へ、観光庁予算を増額

東京都議選並びに大阪府・島本町、能勢町、千早赤阪村議選で全員当選! 皆さまに心より感謝申し上げます!

大阪府・島本町(投票日4月16日)、能勢町、千早赤阪村(同4月23日)、東京都議選(同7月2日)では、公明党公認候補が大激戦を勝ち抜き全員当選することができました。ご支援をお寄せくださいました皆さまに、心より感謝と御礼申し上げます。

